



報告 音楽学習会（小中合同）

毎日暑い日が続いています。猛暑に加え、コロナの心配もあり、その中で学期末を迎えようとして時間がどれだけあっても足りない！と叫びたい心境ですね。それでも、子どもたちのがんばりや笑顔にどれだけ救われるかわかりません。去る7月2日、柏原中での学習会、8名の参加で大変有意義な時間となりました。いろいろ準備をして頂いた岡本先生、ありがとうございました。特別支援学校や中学校の新任の先生も交えて若い先生方とも交流することができました。

岡本先生からは次のような内容でお話をしてもらいました。

- ① 自己紹介（参加者みんなで今勤務している学校、現状などを出し合いました。）
- ② 授業環境を整えよう →きっちり準備して短時間で学習効果を上げる
（実際の教室でのお話だったので、イメージもわき、音楽の機材や掲示物ファイルの保管など大変勉強になりましたね。スクリーンとテレビの活用、パート練習がすぐにできるように教室の3か所に準備された機材、今すぐ授業ができる準備ができていました。）
- ③ 題材曲と仲良くなってもらうために
（生徒が興味をひきそうな動画の活用、プリントや写真を組み込んだ画面での説明、たくさんの題材それぞれに作ってありました。）
- ④ 音楽の基礎知識（音楽の基礎知識を身につけるために、年度最初にまとめたプリントをファイルにとじたり、教室に大きく掲示し、いつでも見られるようにしておいてありました。）
- ⑤ 歌唱指導のいろいろ（同じ曲を歌っている動画で見せたり、デジタル教科書を使ったり、自分で歌って見せたりいろいろやっているとのこと。）



学習会を終えての感想

- わが校でもICTを効果的な活用した授業の推進が求められていますが、実際にはどのように効果的に使えばよいのかその引き出しがあまりありませんでした。この研修で様々なアイデアを紹介していただき、導入や楽曲との出会いの場面に有効だということもわかり、とても勉強になりました。同時に教室整備の仕方や必要な備品をそろえることの大切さもわかりました。
- 先輩の先生方の話を聞いて改めて、生徒が楽しみわかりやすい授業を構成していかななくてはならないと感じました。特に動画を活用している授業は感激しました。私も普段の生活の中で、授業で活用できそうな材料を見つけていこうと思います。

お知らせ



教文研授業実践講座・県教育総研学習会 8月27日（土）13：00 福岡市教組・東部事務所
「院内学級からのメッセージ」 ～音楽でつなぐ子どもたちの心と心～
福岡市人権読本「ぬくもり」の執筆者の話を聞く 元音楽教員 江口尚美
教研集会 9月10日（土）（みんなでふだんの授業や音楽活動を報告し合う会です）